## 2021 年度 (2021年5月1日~2022年4月30日) 事業報告書

## 特定非営利活動法人 CFF ジャパン

## 1 概況

CFF ジャパンが設立 25 周年を迎えた 2021 年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、2 年連続して海外でのボランティプログラムがまったく実施できない 1 年となった。そんな厳しい環境の中でも、国内で、世田谷・烏山の地域や教育関係者に向けて新たな取り組みを数多く立ち上げ、次年度につながる成果をあげることができた。

## 2 事業計画書に掲げた「主な取り組み」ごとの振り返り

対象		定款上の分類		
海外の子どもや児童養護施設へ		2「子どもの家」支援等を通じた国際協力事業		
取り組み内容	分類	結果		
フィリピン・マレーシア		海外渡航ができない情勢であったが、引き続きサポーター寄付や		
「子どもの家」支援	継続	指定寄付を財源として、コロナ禍で財政的に苦しい現地施設の支		
		援を行い、入所児童の生活を守ることができた。		
マレーシアやミャンマー		マレーシアでは CFF ジャパン独自に集めた寄付やサポーター寄		
の地域の子どもへの緊急 支援 (無国籍児童等) 拡充		付を財源として、困窮する無国籍児童の支援を行った。		
		ミャンマーでは情勢が大変厳しい中で、できる範囲で支援を模索		
		した。		
マレーシア・サバ州の児		昨年度に続き、当地の児童福祉に関する調査や関係機関との調整		
<b>童養護施設ネットワーク</b>		を行い、JICA 草の根技術協力事業として採択された。次年度以		
がくりと個別支援の普及 啓発		降本格的に取り組んでいく。		

対象		定款上の分類		
CFF に参加する青年へ		1 海外での開発教育等を活用した青年育成事業		
取り組み内容	分類	結果		
海外ボランティアプログ		新型コロナウイルス感染症の影響が長引き、今年度も実施できず		
ラムの 2021 年春再開に向	外心生	に終わった。出入国制限が緩み、次年度は再開できそうな見込み		
けた準備と (状況に応じ 継続		があるので、安全管理に留意しつつ慎重に準備を進める。		
て)限定的な実施				
オンラインスタディツア		他事業を優先し、大規模な一般向けオンラインスタディツアーの		
ーの持続可能な形での実	継続	実施は見送ったが、昨年度に続き高校生向けプログラムを1回開		
施		催した。		

対象	CHE TO	定款上の分類	
学校の学生・生徒へ		1海外での開発教育等を活用した青年育成事業	
取り組み内容	分類	結果	
オンラインを活用した大		大阪大学大学院との協働で修士課程におけるマレーシアオンライ	
学や高校との協働事業、 出張授業 拡充		ン研修を実施。院生3名に加え、現地からも参加者を募り、プロ	
		グラムはすべて英語で実施した。また、新たに提携した角川ドワ	
		ンゴ学園 N /S 高校では、SDGs ツアーを開催し、高校生 42 名が	
		参加。同ツアーの参加者からグループリーダーを募り、リーダー	
		トレーニングの体制を新設することができた。従来からの提携校	
		である順天高校においては、必修科目の海外研修をオンラインで	
		開催し、32名の生徒が現地の社会課題を学んだ。	

	定款上の分類		
	1海外での開発教育等を活用した青年育成事業		
}類	結果		
折規	研究会では、学校の先生をはじめ、先生を目指す学生や教育関係者が「教育」について学びあえる場づくりを実践。教員向けの3ヶ国のオンラインスタディツアーでは、SDGsの諸課題に代表される国際的/地域的な社会課題を扱い、それらの社会課題を参加者が自身の学校の授業で取り扱うための契機となった。また、研究会がきっかけで茨城県教育研修センター主催の教員研修で登壇依頼があり、109名の教員向けにSDGsの現場での取り組みを紹介した。		

対象定款上の分類地域の NPO や若者へ3 国内での国際協力・青年育成等の啓発・推進事業		定款上の分類	
		3国内での国際協力・青年育成等の啓発・推進事業	
取り組み内容 分類		結果	
世田谷での地域 NPO イン		地域やテーマに関して専門性を持つ他団体や区内の若者有志とで	
ターンシップづくりのた		実行委員会を結成し、オラクル有志の会ボランティア基金の助成	
めのトライアル		を受けて実施。10名の学生を地域で活動する4団体にトライア	
新規		ルインターンとして派遣コーディネートをした。インターン期間	
		にとどまらず団体にコアにかかわる学生が現れ、次年度以降に向	
		けて協力者や担い手も増やすことができた。	

対象		定款上の分類		
地域の子ども・親子へ		5 その他法人の目的を達成するために必要な事業		
取り組み内容 分類		結果		
「そだちあいの子育てひ		子育てひろばのない給田地区にひろばの定着を図った結果、身近		
ろば」の定着		な地域における子育て仲間づくりや、"一人にしない子育て"の一		
		助となった。さまざまな視点から育児を楽しみ学ぶ機会を地域に		
	新規	提供でき、お母さんがプログラム講師になるなど、地域住民の活		
	利况	躍の場としての価値も見出だせた。ひろば利用者が少ないため周		
		知・広報を強化し、地域親子の子育てニーズを探っていく。ま		
		た、団体の特性を生かし多文化共生の要素をより取り入れ、子ど		
		もも成長できる場として、ひろばの環境整備も図っていく。		
小学生向け学習支援の実		コミュニティカフェ「ななつのこ」にて小学生向けの学習支援を		
施		実施。当初は利用児童やボランティアの不足が課題であったが、		
※年度途中で事業計画に	新規	少しずつ周知が進み、定例利用の児童や地域の学生ボランティア		
追加)	村 况	の担い手が増えてきた。4月現在は6名の児童が参加。利用料は		
		無料で、世田谷区の補助金を資金源としているが、利用者やボラ		
		ンティアが増えたことで新たな資金調達が課題となっている。		
学童期児童向け講座の試		2ヶ月に1回、烏山地域にて国際理解や多文化共生のための講座		
行		を対面で開催。地域の未就学児や児童が参加し、マレーシアとの		
	新規	オンライン中継では現地の子どもたちとの交流も実現することが		
	材况	できた。また、せたがや国際交流センターにおいて、世田谷区民		
		向けの多文化共生講座を実施。50名の区民の方にミャンマーの		
		現状について講演をした。		

対象		定款上の分類		
CFF 自体へ		3国内での国際協力・青年育成等の啓発・推進事業(25周年プ		
		ロジェクト)		
取り組み内容	分類	結果		
25 周年プロジェクト(チ		団体創設 25 周年を祝うチャリティーイベントを開催。約半年間		
ャリティイベント) の実		に渡り、35名のボランティアチームがイベントを企画し、当日		
施		の運営を担った。また、国をまたいでの子どもたちの自主企画も		
特別		大きな成果であった。東京をメイン会場とし、全国6ヶ所、さら		
		にフィリピン/マレーシアとオンライン中継を結び、会場参加は		
		134 名、オンラインでの参加は 70 名となり多くの参加者ととも		
		にお祝いすることができた。		
CFFインターナショナル		4ヶ国の CFF が CFF インターナショナルとして連携を強化し、		
の連携強化と組織化準備	拡充	共同で人材育成や資金調達ができるようにするため、CFF ジャパ		
		ンとしてもワーキングコミッティを組織し準備を進めた。団体活		

		動当初からの寄付者やプロボノとして情報や助言提供を見込める 支援者対象の説明会と意見交換会を行い、短・中・長期のロード マップを作成できた。準備金の資金調達の結果、4ヶ国で総額 334万円(目標額の97%)の寄付をいただいた。次年度フィリピ ン・マニラでの事務所設立にあたり、登記申請等の手続きが急務 である。
データベースの新規導入 による支援者・メンバー		これまで蓄積してきた関係者名簿のデータを Salesforce に移行 し、クラウドで管理できるようになり、長年の懸案が解決した。
とのコミュニケーション	新規	管理するだけでなく、コミュニケーションの活性化に向けて活用
活性化		してくのが今後の課題である。
新しい公式 web サイトの		他業務に追われて担当者が定まらず、完成には至らなかった。本
完成と運用	拡充	サイトを設計した当初とでは当団体の事業構成が著しく変化して
	加兀	いて、いくつか新しいページを追加したが、次年度は現在の事業
		構成を踏まえて全体的に見直しを図っていく。

## 活動計算書

1日表生121日 2021年 5月 1日 ~ 2022年 4月 30日まで (単位:円)

	科目		<b>人 報</b>	(単位:円)
I 経常			金額	
	受取会費			
	正会員受取会費	90,000		
	活動·支援会員受取会費	0	90,000	
2.	受取寄付金		and the second	
	受取寄付金	9,198,080	9,198,080	
	受取助成金等			
	受取助成金	8,363,185	8,363,185	
	事業収益			
	事業収益	3,067,452	3,067,452	
	その他収益			
	受取利息	35	05 450	
	為替差益	25,444	25,479	00 744 10
I 経常	<b>『</b> 収益計			20,744,19
	事業費			
1.	(1)人件費			
	役員報酬	3,318,598		
	給料手当	8,849,501		
	法定福利費	927,010		
	福利厚生費	606		
	人件費計	13,095,715		
	(2)その他経費	20,000,120		
	業務委託費	1,339,739		
	現地プログラム費	542,000		
	諸謝金	512,656		
	印刷製本費	374,366		
	会場費	49,903		
	会議費	3,360		
	旅費交通費	283,591		
	通信運搬費	534,858		
	消耗品費	295,345		
	水道光熱費	123,923		
	地代家賃	1,047,978		
	新聞図書費	1,899		
	保険料	39,037		
	諸会費	57,620		
	リース料	115,754		
	租税公課 研修費	2,185 72,266		
	支払手数料	711,405		
	支払助成金	2,764,594		
	支払寄付金	2,078,750		
	その他経費計	10,951,229		
	事業費計		24,046,944	
	管理費			
	(1)人件費			
	役員報酬	25,402		
	給料手当	67,739		
	法定福利費	7,096		
	福利厚生費	15,005		
	人件費計	115,242		
	(2)その他経費	10 Marie		
	諸謝金	1,367		
	印刷製本費	2,825		
	旅費交通費	826		

法人名: NPO法人 CFFジャパン

# 貸借対照表

2022 年 4月 30 日現在

(単位:円)

				(単位:円)
	科。目		金 額	
	資産の部			
	1. 流動資産			
	現金預金	17,195,905		
1	未収入金	1,442,000		
	仮払金	15,000		
	流動資産合計		18,652,905	
	2. 固定資産			
	(1)有形固定資産			
	什器備品	1		
	有形固定資産計	1		
1	(2)無形固定資産			
1				
	無形固定資産計	0		
1	(3) 投資その他の資産			
	保証金	240,000		
	投資その他の資産計	240,000		
	固定資産合計		240,001	
	<u>資産合計</u>			18,892,906
	負債の部			
	1. 流動負債			
1	未払金	465,212		
	預り金	179,522		
l	未払法人税等	70,000		
	流動負債合計		714,734	
	2. 固定負債			
		0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			714,734
III 1	正味財産の部			
	前期繰越正味財産		21,965,925	
	当期正味財産増減額		△ 3,787,753	
	正味財産合計			18,178,172
	負債及び正味財産合計			18,892,906

I sometimes and the second sec			
通信運搬費	3,662		
消耗品費	4,229		
水道光熱費	949		
地代家賃	8,022		
新聞図書費	15		
保険料	152		
諸会費	380		
慶弔費	16,500		
リース料	886		
租税公課	15		
研修費	484		
業務委託費	92,811		
支払手数料	166,640		
その他経費計	299,763		
管理費計		415,005	
経常費用計			24,461,949
税引前当期正味財産増減額			△ 3,717,753
法人税等			70,000
当期正味財產增減額			△ 3,787,753
前期繰越正味財産額			21,965,925
次期繰越正味財産額			18,178,172

## 財務諸表の注記

#### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議 会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
  - 有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。 無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

#### 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位・四)

						(単位:円)
	科 目	ワークキャンプ 青年育成事業	海外こども支援	国内青年自主活動	その他啓発講演	合計
(1)	人件費					
	役員報酬	1,402,688	1,425,045	404,526	86,339	3,318,598
	給料手当	3,740,461	3,800,080	1,078,726	230,234	8,849,501
	法定福利費	391,824	398,068	113,000	24,118	927,010
	福利厚生費	256	260	74	16	606
	人件費計	5,535,229	5,623,453	1,596,326	340,707	13,095,715
(2)	その他経費					
	業務委託費	376,070	382,065	508,456	73,148	1,339,739
	現地プログラム費	542,000	0	0	0	542,000
	諸謝金	87,504	76,707	94,775	253,670	512,656
	印刷製本費	159,058	158,464	44,983	11,861	374,366
	会場費	0	0	49,103	800	49,903
	会議費	0	0	0	3,360	3,360
	旅費交通費	47,868	131,762	13,530	90,431	283,591
	通信運搬費	216,363	218,555	82,645	17,295	534,858
	消耗品費	51,321	52,138	163,938	27,948	295,345
	修繕費	0	0	0	0	0
	水道光熱費	52,379	53,214	15,106	3,224	123,923
	地代家賃	442,954	450,014	127,745	27,265	1,047,978
	新聞図書費	803	815	232	49	1,899
	保険料	8,389	8,524	5,569	16,555	39,037
	諸会費	20,973	21,307	6,049	9,291	57,620
	リース料	48,926	49,706	14,110	3,012	115,754
	租税公課	839	852	242	252	2,185
	研修費	26,741	27,167	7,712	10,646	72,266
	支払手数料	296,219	320,812	84,266	10,108	711,405
	支払助成金	0	2,764,594	0	0	2,764,594
	支払寄付金	0	2,078,750	0	0	2,078,750
	その他経費計	2,378,407	6,795,446	1,218,461	558,915	10,951,229
	合計	7,913,636	12,418,899	2,814,787	899,622	24,046,944

#### 3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は(18,178,172)円ですが、そのうち(1,704,224)円は海外事業の直接経費として使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は(16,473,948)円です。

(単位:円)

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
マレーシアへの寄付	696,984	1,100,340	900,000	897,324	マレーシア支援事業用資金
フィリピン "	18,000	81,900	99,900	0	フィリピン "
ミャンマー "	0	90,900	0	90,900	ミャンマー "
CFFインターナショナル "	0	716,000	0	716,000	CFFインターナショナル "
合 計	714,984	1,989,140	999,900	1,704,224	

#### 4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 ノートパソコン	160,693			160,693	160,692	1
合 計	160,693	0	0	160,693	160,692	1

# <u>財産目録</u>

## 2022 年 4月 30 日現在

(単位:円)

科目		金 額	(単位:円)
Ⅰ 資産の部		亚爾	
1. 流動資産			
現金預金			
三菱UFJ	5,418,601		
朝日信用金庫	1,589,840		
マレーシアPublicBank	281,399		
ゆうちょ銀行	3,904,029		
定期預金	6,002,036		
未収金	5,002,000		
雇用調整助成金	1,422,000	1	
講師派遣料	20,000		
仮払金			
ひろば仮払未精算分	15,000		
流動資産合計		18,652,905	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品			
ノートパソコン	1		
(2)無形固定資産			
	0		
(3)投資その他の資産			
保証金			
山喜荘101	240,000		
固定資産合計		240,001	
<b>資産合計</b>			18,892,906
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
社会保険料	300,680		
旅費交通費	85,432		
従業員立替金 その他	5,090		
預り金	74,010		
社会保険料	177,988		
源泉所得税	1,534		
未払法人税等	70,000		
流動負債合計	10,000	714,734	
2. 固定負債		114,134	
	0		
固定負債合計	0	0	
負債合計			714,734
正味財産			18,178,172

#### 業 報 告 事 用

2021年度年間役員名簿 (前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

## 特定非営利活動法人 CFFジャパン

## 1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)

☑各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

## 2 役員一覧

	役 名	(フリガナ) 氏 名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記 入)
1 700 ===	アベ ミツヒコ		2021年 5月 1日	2021年 5月 1日	
1	理事	安部 光彦		~ 2022年 4月 30日	~ 2022年 4月 30日
2	o 7111-tr	イトウ ヒロシ		2021年 5月 1日	
2	理事	伊藤 博志		2021年 6月 30日	
3	理事	イワタ ユキノ		2021年 5月 1日	
3	垤爭	岩田 雪乃		2022年 4月 30日	
4	理事	カネコ ヨウコ		2021年 7月 1日	
4	<b>在</b> 事	金子 容子		2022年 4月 30日	
5	理事	カワサキ オサム		2021年 5月 1日	
5	连事	川崎修		2022年 4月 30日	
6	TH #	サノ ケイコ		2021年 5月 1日	
б	理事	佐野 恵子		2022年 4月 30日	
7	理事	タカジョウヨシユ	+	2021年 5月 1日	
(	<b></b>	高城 芳之		2022年 4月 30日	I
8	理事	マイハラ フミ		2021年 5月 1日	I
	生事"	舞原 富美子		2021年 6月 30日	1
9	理事	モリノ カズア		2021年 5月 1F ~	1
	XI.4	森野 和彬		2022年 4月 30日	1
10	理事	ワタナベマサユキ		2021年 5月 1日 ~	1
	-1.7	渡邊 正幸		2021年 6月 30日	1

## 書式第18号(法第28条関係)

## 事業報告用

FL+	アイチ	ナオユキ	2021年 5月 1日	日	
11	監事	愛智	直行	2022年 4月 30日	日
12	監事	ヨシノ	テルオ	2021年 5月 1日	日
12	<b>加.</b>	吉野	輝雄	2021年 6月 30日	3

# 社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 CFFジャパン

	氏 名	
1	安部 光彦	
2	岩田 雪乃	
3	金子 容子	
4	川崎修	
5	佐野恵子	
6	高城 芳之	
7	舞原 富美子	
8	森野和彬	
9	愛智 直行	
10	吉野 輝雄	